

■第IV章 環境指標及び数値目標の見直し

資料4

数値目標の見直しについては、数値目標の達成状況に加え、社会情勢の変化等を勘案し、見直すこととしました。

基本目標	基本方向	施策項目	環境指標	基準値 2010(平成22)年度	現状値 2016(平成28)年度	目標値(達成年度)	
						計画策定時 2020(平成32)年度	中間見直し 2020(平成32)年度
1 安全で健全かつ快適・文化的な環境のまちづくり	I 公害の防止と抑制	①大気汚染の防止	二酸化硫黄(SO ₂)	0.001ppm (環境基準以下)	0.001ppm (環境基準以下)	環境基準以下	同左
			二酸化窒素(NO ₂)	0.007ppm (環境基準以下)	0.005ppm (環境基準以下)	環境基準以下	同左
			浮遊粒子状物質(SPM)	0.016mg/m ³ (環境基準以下)	0.015mg/m ³ (環境基準以下)	環境基準以下	同左
			光化学オキシダント(OX)	0.039ppm (環境基準超)	0.033ppm (環境基準超)	環境基準以下	同左
		②水質汚濁の防止	公共用水域水質(BOD年平均値)	2.2mg/ℓ (西脇大橋) (環境基準以下)	1.1mg/ℓ (西脇大橋) (環境基準以下)	環境基準以下	同左
			水洗化率	84.4%	89.4%	95%	同左
			③騒音・振動・悪臭の防止	騒音・振動・悪臭 苦情処理件数	17件	9件	基準値より減少
	II 快適な生活環境の保全	①生活環境の保全	不法投棄苦情処理件数	53件/年	32件/年	基準値より減少	26件/年
			野外焼却苦情処理件数	35件/年	24件/年	基準値より減少	17件/年
			耕作放棄地の面積(割合)	1.0ha(0.09%)	7.1ha(0.61%)	基準値より減少	現状維持
		②緑化の推進	緑化活動に取り組むグループ数	24グループ	45グループ	50グループ	同左
	III 歴史・文化の保存・継承	①歴史・文化の保存・承継	地域の伝統行事	現在行われている伝統行事が引き継がれている			同左
	IV 防災上の安全性の確保	①災害に強い地域づくりの推進	森林面積	9,403ha	9,385ha	現状維持	同左

基本目標	基本方向	施策項目	環境指標	基準値 2010(平成22)年度	現状値 2016(平成28)年度	目標値(達成年度)	
						計画策定時 2020(平成32)年度	中間見直し 2020(平成32)年度
2 環境への 負荷が少ない自立・循環型のまちづくり	I 廃棄物対策の推進	①ごみの発生・排出抑制と再資源化・再利用の推進	1人1日当たりのごみ排出量(集団回収含む)	839g/人・日 (2009(平成21)年度)	780g/人・日 (2015(平成27)年度)	755g/人・日	同左
			ごみ減量・資源化モデル事業所指定数	1事業所	制度廃止	10事業所	設定なし
		②廃棄物の適正保管・管理	不法投棄苦情処理件数	53件/年	32件/年	基準値より減少	26件/年
			野外焼却苦情処理件数	35件/年	24件/年	基準値より減少	17件/年
	II 快適な生活環境の保全エネルギーの有効利用	①再生可能エネルギーの活用	エネルギー自給率	0.71%(※1) (2008(平成20)年度)	7.63%(※1) (2015(平成26)年度)	4.0%(※2)	15.00%
			住宅用太陽光発電設備導入件数(10kw未満)	356件	859件 (2015(平成27)年度)	1,000件	1,100件
			公共施設への再生可能エネルギー活用設備導入施設	3件	20件	20件	同左
		②省資源・省エネルギーの推進	1人1日当たり電気(電灯・電力)消費量	8.2kWh/人・日 (2009(平成21)年度)	7.7kWh/人・日 (2015(平成27)年度)	6.5kWh/人・日以下	同左
			1人1日当たり平均給水量	318ℓ/人・日 (2009(平成21)年度)	289ℓ/人・日 (2015(平成27)年度)	基準値より減少	現状値より減少
3 水、緑、生物等の多様な生態系をはぐくむまちづくり	I 生物多様性の保全	①動植物の生態系の保全	生物多様性の啓発機会数	0回/年	0回/年	3回/年	同左
	II 身近な自然の保全と活用	①田園地域・里山の保全と活用	耕作放棄地の面積(割合)	1.0ha(0.09%)	7.1ha(0.61%)	基準値より減少	現状維持
			エコファーマー認定数	18人	2人	基準値より増加	現状値より増加
			西脇ファーマー認定数(新規追加)	—	80人	—	現状値より増加
		②森林の保全と活用	森林面積	9,403ha	9,385ha	現状維持	同左
		③水辺環境の保全と活用	水辺環境保全活動・学習回数	0回/年	3回/年	8回/年	同左

基本目標	基本方向	施策項目	環境指標	基準値 2010(平成22)年度	現状値 2016(平成28)年度	目標値(達成年度)	
						計画策定時 2020(平成32)年度	中間見直し 2020(平成32)年度
4 地球環境の保全に貢献するまちづくり	I 低炭素なまちづくりの推進	①地球温暖化防止対策の推進	温室効果ガス排出量(二酸化炭素(CO2))(※)	573,781t-CO ₂ (2007(平成19)年度)	—	303,363t-CO ₂ (25%削減(1990(平成2年)度比))	同左
			一般開放型の充電設備導入数	0基	6基	3基	現状値より増加
			森林面積	9,403ha	9,385ha	現状維持	同左
		④ライフスタイル等の転換	うちエコ診断受診者数(累計)	5世帯	43世帯(2014~2016(平成26~28)年度)	3,000世帯	100世帯(2014~2020(平成26~32)年度)
5 環境をまもり育てる仕組みを確立したまちづくり	III 地域資源を生かした産業の創出	①食品・環境・エネルギー関連企業の誘致	食品・環境・エネルギー関連企業誘致数	1社	2社	基準値より増加	現状値より増加
			環境マネジメントシステム認証取得事業所件数	3事業所	3事業所	基準値より増加	現状値より増加
		②地域の環境資源を活用した観光産業の創設	エコツーリズム・グリーンツーリズムメニュー数	0件	7件	基準値より増加	現状値より増加
6 環境に配慮した市民生活をすすめるまちづくり	I 環境教育・環境学習の推進	①環境教育・環境学習の充実	環境学習の実施回数(学校園)	全校園実施	全校園実施	全校園実施	同左
			教育ファーム開催回数(地域等)	0地域	0地域	4地域	同左
			環境教育・学習開催回数(地域等)	5回	5回	20回	同左
	II 環境保全活動の促進	①環境保全活動の促進	環境保全に関わる活動団体数	5団体	8団体	10団体	同左